

福島県飯館村の子どもたちが来町

町内民泊や鹿追小訪問などで交流を深める

○飯館村について

飯館村は福島県北東部に位置する豊かな自然に恵まれた、人口6211人（H22国勢調査）の美しい村です。



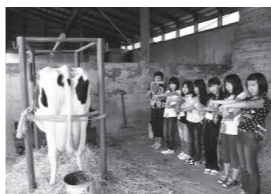
飯館村の位置（同村ホームページより抜粋）

福島県飯館村では東日本大震災に伴う福島第一原発事故の影響により、子どもたちは青空のもとで思いきり遊ぶことができません。そこで町が推進する子ども宿泊体験交流事業の一環として、8月6日から10日までの5日間、飯館村の子どもたちを招き、宿泊体験をしました。滞在中の様子などを紹介します。



農芸公園を元気に走る

ミニフォトギャラリー



搾乳体験の前に自分の指で搾乳練習「優しく握ってみよう」



そば打ち体験「水回しは・・・」



鹿追小児童と一緒にパークゴルフ「飛んでけ～！」



鹿追小児童とお別れの握手「また会おうね」



アイスクリームづくり「食べたいけど詰め終わるまでがまんガマン」



さよなら朝食会にて「町長さんおんぶして」

平成23年3月11日の東日本大震災では震度6弱を記録しました。地震そのものによる被害は他地域と比べ極めて軽微でしたが、福島第一原発事故の大きな影響を受けました。

現在は役場機能を福島市に移転し、村民は福島県内の市町村をはじめ、全国各地で今も避難生活を続けています。

○視察や体験を通じた学習と交流

震災前に福島県飯館村の小学校に通学していた4年生から6年生の14人が、避難先から鹿追町へ来町。滞在中は搾乳体験や町環境保全センター（バイオガスプラント）を見学し、農業を学習。アイスクリームづくりやそば打ちも体験し、自分で作った味を堪能しました。また、然別湖畔のウォーキングなどで鹿追の自然に感動していました。

滞在4日目には、鹿追小学校5年生との交流会を実施。パークゴルフや食事会を通じ子ども同士の笑顔いっぱい交流がありました。

○滞在中は民泊も

子どもたちは滞在期間のうち2日間、2〜4人ずつに分かれ、農家など町内の5家庭で宿泊（民泊）しました。子どもたちは受入家庭で、野菜の収穫や料理の手伝いなどを通じて、北海道での生活を楽しみながら受入家庭との絆を深めました。

○笑顔でお別れ

10日朝、町民ホールで「さよなら朝食会」を開催。参加された方々は子どもたちと楽しく歓談しました。子どもたちは『また鹿追にきたい』『鹿追に来て良かった』『とうれしそうに話してくれました』。

参加された方々はまた会える日を楽しみに、大きく手を振って見送りました。

※同交流事業は名誉町民・福原治平氏からの寄付を財源として実施されました。

第5戦車大隊長 兼 鹿追駐屯地司令 中村 智志 さん（44歳）



出身地 福岡県久留米市
略歴 平成3年防衛大学校卒業後、幹部候補生学校を経て恵庭市にある第1戦車群で戦車小隊長、偵察小隊長。平成10年富士学校機甲科部で訓練教官。平成13年千歳市の第71戦車連隊で戦車中隊長、東京市ヶ谷の防衛省陸幕勤務を経て平成19年東千歳で第7偵察隊長、再び防衛省統幕勤務、熊本の西部方面総監部を経て平成24年8月より現職。

抱負 北海道勤務は3年半ぶり、4度目の勤務となります。生まれたのも北海道であり、第2の故郷へ帰ってきた感覚です。鹿追の食べ物、水、人、土地にほれ新任地での生活を楽しんでいきたいと思ひます。

趣味 釣り、料理
家族 妻、長女（中3）、次女（中1）、長男（小3）

担当課・係から ひとこと お知らせ 掲示板

「TPP問題を考える鹿追集会」 中原准一氏が講演

農業振興課 農政係

7月21日、「TPP問題を考える鹿追集会」（町、鹿追町農民団体連絡協議会、JA鹿追町主催）が、町民ホールで開催され、農業者など320人が参加しました。

酪農学園大学特任教授の中原准一氏を講師に招き、TPPがアメリカの新自由主義に基づくものであり、関税によって守られていたものがすべて失われてしまう、十勝の輪作体系が崩壊し、ヨーロッパ同様に美しい十勝の風景も失われてしまうなど、具体例を挙げ講演。「アメリカが土足で入るTPPを阻止し戦っていきたい」と訴えました。また質疑では、推進派は商品が安くなるとアピールしているがその質問に、カナダの小

鹿追交通安全少年団町内事業所で交通安全の呼びかけ

町民課 住民生活係

7月25日、鹿追交通安全少年団（柳町京那団長・団員16人）が、町内の事業所23カ所を訪問し、交通安全の呼びかけを行いました。

7月25日、鹿追交通安全少年団（柳町京那団長・団員16人）が、町内の事業所23カ所を訪問し、交通安全の呼びかけを行いました。



団は交通遺児への募金活動に取り組んでおり、その活動に対し、公益社団法人北海道交通安全推進委員会より感謝状が伝達されました。

「無料調停相談会」開催のお知らせ

企画財政課 広報広聴係

金銭や交通事故・相続などで悩んでいませんか？
次の日程で「無料調停相談会」が開催されます。

■日時 10月8日（月）
午前10時～午後4時

■場所 とかちプラザ1階大集会室（帯広市西4条南13丁目1番地）

■主催 公益財団法人日本調停協会連合会

■相談内容 金銭・交通事故・土地建物・夫婦関係・親子問題・相続など（裁判所で係争中の事件相談は除く）

■申込み 事前予約は必要ありません。当日、会場にお越しください。

■相談担当者 民事・家事各調停委員・弁護士

■問合せ 釧路家庭裁判所 帯広支部 帯広調停協会
☎0155（23）5141

就任・着任 どうぞよろしく

8月に新しく就任された方をご紹介します。

